

# 安全データシート

作成日 2016年12月22日  
改定日 2019年 9月 5日

## 1.製品及び会社情報

製 品 名	セメントテックス VF-ウルトラ
会 社 名	オバナヤ・セメントテックス株式会社
住 所	三重県いなべ市北勢町東村1339
電 話 番 号	0594-72-6488
F A X 番 号	0594-72-6253
担 当 部 門	製造部 工場管理課
整 理 番 号	M2312

## 2.危険有害性の要約

### GHS分類

引 火 性 液 体	: 区分外
急性毒性	
経 口	: 区分外
経 皮	: 分類できない
吸 入	: 分類できない
皮膚腐食性 / 刺激性	: 区分 1
眼に対する重篤な損傷性 / 刺激性	: 区分 1
感作性	
呼 吸 器	: 分類できない
皮 膚	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない
発 がん 性	: 区分 1 A
生 殖 毒 性	: 分類できない
特定標的臓器 / 全身毒性(単回暴露)	: 区分 1 (呼吸器系)、区分 3 (気道刺激性)
特定標的臓器 / 全身毒性(反復暴露)	: 区分 1 (呼吸器系、腎臓)
吸引性呼吸器有害性	: 分類できない
オゾン層への有害性	: 分類できない

物理化学的危険性で記述のない項目は対象外です。

### GHSラベル要素



注 意 喚 起 語	: 危険
危 険 有 害 性 情 報	: 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 臓器(呼吸器系)の障害 長期又は反復暴露による臓器(呼吸器系、免疫系、腎臓)の障害 呼吸器への刺激のおそれ(気道刺激性) 発がんのおそれ
注 意 書 き	: 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 容器を密閉して涼しい所、換気の良い場所で施錠して保管すること。 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 屋内で取扱う場合は十分な換気を行なうこと。 保護手袋 / 保護眼鏡 / 保護面を着用すること。 汚染された衣類を再使用する場合は洗濯をすること。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。  
 取扱い後は、手、顔をよく洗うこと。  
 環境への放出を避けること。

### 3.組成・成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物  
 化学名または一般名： 特殊セメント  
 化審法及び安衛法による  
 成分表示：

成分	含有量	官報公示標準	CASNo.	安衛法	PRTR法
ポルトランドセメント	40～50%	—	65997-15-1	通知対象物	該当しない
シリカ	30～40%	1-548	14808-60-7	通知対象物	該当しない
炭酸カルシウム	3～8%	1-122	471-34-1	該当しない	該当しない
パーライト	3～8%	1-548	93763-70-3	該当しない	該当しない
アクリル系粉末樹脂	1～2%	登録あり	登録あり	該当しない	該当しない

※ 珪砂(シリカ)は結晶質シリカを微量(0.1%以上)含む可能性がある。

※ アスベスト類の物質は含んでいない。

### 4.応急措置

吸入した場合： 直ちに空気の新鮮な場所に移し、暖かく安静にする。呼吸が止まっている場合、及び呼吸が弱い場合は人工呼吸を行なう。直ちに医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合： 付着物を拭き取り、水と石鹼でよく洗う。  
 外観に変化が見られたり、刺激・痛みがある場合は医師の手当てを受けること。

眼に入った場合： 直ちに多量の清浄な水で十分に洗浄し、出来るだけ速く医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合： 水でよく口を洗わせ、直ちに医師の手当てを受ける。意識のない被災者には何も与えてはならないし、無理に吐かせてもならない。

応急措置をする者の保護： 救護者が有害物質に触れないよう手袋やゴーグルなどの保護具を着用する。

### 5.火災時の措置

消火剤： 製品自体は不燃物質である。周辺火災に応じて適切な消火剤を用いる。

特定の消火方法： 火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。

消火を行う者の保護： 消火作業の際は、有毒なガスを吸い込まないように呼吸用保護具等を着用し、消火作業は風上から行なう。

### 6.漏出時の措置

人体に対する注意事項： 漏出した場所の周辺への関係者以外の立入りを禁止する。  
 作業の際には適切な保護具(手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等)を着用する。

環境に対する注意事項： 飛散しないよう注意し、掃除機等で吸引し回収する。  
 漏出した製品や洗浄水が河川等へ排出され、環境に影響を起こさないように注意する。

### 7.取扱い及び保管上の注意

取り扱い上の注意： 取扱いは、出来るだけ密閉された装置、機器を使用し、局所排気装置を設置するなど換気の良い場所で行なう。作業は出来るだけ風上から行なう。  
 取扱い時には防塵マスク・保護眼鏡等適切な保護具を着用する。  
 取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

保管上の注意： 湿気、直射日光を避け、屋内でパレットなどに置くなど床面より離れた状態で施錠して保管する。

その他： 消防法、労働安全衛生法等の法令に定めるところに従う。

### 8.暴露防止及び保護措置

設備対策： 屋内で作業する場合は、集塵装置又は換気装置を備え、粉じん濃度が許容量以下になるようにする。  
 取扱い場所の近くに洗眼、水洗設備を設置することが望ましい。

管理濃度： 労働安全衛生法・作業環境評価基準 3.0mg/m<sup>3</sup>

許 容 濃 度 :	日本産業衛生学会(2017年)	第2種粉塵	
		吸入性粉塵	1mg/m <sup>3</sup>
		総粉塵	4mg/m <sup>3</sup>
		吸入性結晶質シリカ	0.03 mg/m <sup>3</sup>

## 保護具

眼の保護具 :	ゴーグルタイプの保護眼鏡
手の保護具 :	ゴム又は樹脂製の保護手袋
呼吸器の保護具 :	防塵マスク
皮膚及び身体の保護具 :	皮膚を直接曝させないような長袖、長ズボンの保護衣を着用することが望ましい。 保護長靴、エプロン

## 9.物理的及び化学的性質

形 状 :	粉体
色 :	灰色
臭い (臭いの閾値) :	無臭
p H :	データなし
融 点 ・ 凝 固 点 :	データなし
沸点、初留点及び沸点範囲 :	データなし
引 火 点 :	なし
爆発範囲 :	データなし
蒸気圧 :	データなし
蒸気密度 :	データなし
比 重 :	データなし
溶 解 度 :	不溶/水
オクタノール/水分配係数 :	データなし
自 然 発 火 温 度 :	データなし
分 解 温 度 :	データなし

## 10.安定性・反応性

安 定 性 :	通常の保管、取扱い条件で安定。
反 応 性 :	水と反応して固化する。
危険有害な分解生成物 :	データなし

## 11.有害性情報

## 急性毒性

経 口 :	区分外
経 皮 :	分類できない
吸 入 :	分類できない
皮膚腐食性/刺激性 :	区分1
眼に対する重篤な損傷性/刺激性 :	区分1
呼吸器感作性 :	分類できない
皮膚感作性 :	分類できない
生殖細胞変異原性 :	分類できない
発 がん 性 :	区分1A
生 殖 毒 性 :	分類できない
特定標的臓器/	
全身毒性(単回暴露) :	区分1(呼吸器系)、区分3(気道刺激性)
特定標的臓器/	
全身毒性(反復暴露) :	区分1(呼吸器系、腎臓)
吸引性呼吸器有害性 :	分類できない

---

## 12.環境影響情報

生態毒性： 接触水はアルカリ性を呈するので、環境に影響を及ぼさないように注意する。  
残留性 / 分解性： データなし  
生体蓄積性： データなし

---

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物： 固化後、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。  
洗浄水等の排水は、水質汚濁防止法等の関連諸法令に適合するように十分留意しなければならない。  
処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して委託し、関係法令を遵守して適正に処理する。  
汚染容器： 容器は廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき廃棄する。

---

## 14.輸送上の注意

国際規制： 該当しない  
国内規制： 該当しない  
輸送又は輸送手段に関する  
特定の安全対策及び条件： 粉じんの立たない方法で輸送する。  
破袋、損傷、容器からの漏れ、荷崩れ等の防止を確実に行なう。  
湿気、水漏れに注意する。

---

## 15.適用法令

適用法令： 労働安全衛生法(粉じん障害防止規則)  
労働安全衛生法第57条(表示対象物質：ポルトランドセメント、シリカ)  
労働安全衛生法第57条の2(通知対象物質：ポルトランドセメント、シリカ)  
粉塵災害防止規則  
廃棄物の処理及び清掃に関する法律

---

## 16.その他情報

本データシートは作成時又は改訂時において、製品及びその組成に関する最新の情報(危険有害性情報・取扱い情報)を集めて作成しておりますが、全ての情報を網羅したものではなく、新たな情報を入手した場合には追加・修正を行ない改訂いたします。

また、本データシートに記載のデータは、その製品を代表する値であり、保証値ではありません。本製品を当社が認めた材料以外のものとの混合、当社が認めた仕様以外の特異な条件で使用する場合には、使用者において安全性の確認を行なってください。

---